

佐倉福音キリスト教会

サクサク通信

2015年3月号(第3号)

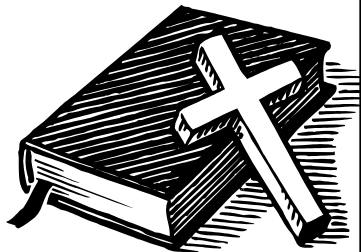
牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市白井田 774-83

mail: isaku.sakura.church@gmail.com

HP : <http://sakura-fukuin.com>



今月の聖書のことば

神は仰せられた。「さあ人を造ろう。われわれのかたちとして、われわれに似せて。」【創世記 1 章 26 節】

人はどのような存在として造られたのでしょうか。現代は「進化論」が主流ですが、聖書は、神が人を創造したと記しています。今号と次号では、人が創造された時のことについて触れていきます。

前号では、神が創造した際に、「言葉」を用いて創造したことをみました。神が言葉を発せられると、その通りになりました。これは、人が創造された時も同様ですが、他の動植物が創造された時とは違うニュアンスの言葉も使われています。上記した聖書の言葉には「神は仰せられた。『さあ、人を造ろう』』とあります。人以外のものが創造された時には、「さあ〇〇を造ろう」とは言われませんでした。しかし、人を造る時に限って「さあ人を

造ろう」と言われたのです。ここからして、神が人を他の動植物とは違って、特別な存在として創造しようとされたことが分かります。これは、人が傲慢に生きることを奨励するものではありません。

神が特別な存在として人を造ったということです。それは、上記の聖書の言葉にある通り、「われわれのかたちとして、われわれに似せて」とあることから分かります。このことに関しては、次号で触れるため、ここで詳しく触れることはしませんが、人は「神のかたち」に造られ、「神に似せて」造られた特別な存在なのです。聖書は、人を偶然の存在として見ることはしません。たまたま生まれ、たまたま生き、たまたま死ぬ存在として人

を見ていません。そこには確かな神の意志があり、意図があって創造されたのです。それは、人が造られる前に、人が生きるために必要な全ての環境や動植物が整えられていたことから分かります。神は、人をお手伝いさんやちょっとした暇つぶし、神の楽しみのために創造されたわけではありません。神の特別な情熱と熱心があって創造されたのです。ですから、生まれて来なくて良かった人など一人もいません。最初に創造された人に神の確かな意志があったなら、それ以降に生まれてくる全ての人にも神の意志があり、造られた目的があるのです。しかし、そのことを見出すことが出来ないなら、自分のことを粗末に考え、大切にせず、生まれてきたことを後悔するようなことになってしまいます。そして、自分を大切に出来ないなら、他者をも大切にすることが出来ず、悲しい現実が待ち受けています。私たちは、「さあ人を造ろう」と言われた神の言葉に耳を傾ける必要があります。

ます。あなたのことを、確かな目的をもって造られた神がおられます。そのことを是非知ってください。

今回は、人が「神のかたち」に造られたとはどういうことなのか。そのことについて触れる予定です。尚、お知らせですが、3月29日(日)の礼拝は「聖書のお話を聞くのは初めて」という方のために、いつも以上に分かりやすく話をすることを予定しています。是非、聖書にご興味のある方は、お越しください。

◆コラム

クイズです。

「さて、これは誰でしょう？」



すみません。愚問ですね。お察しの通り牧師

の私です。これがもし佐倉市中に貼られたら、「即逮捕」ではなく、すぐに見つかってしまいます。とてもよく似ており、鏡を見ているようで、恥ずかしくなります。ぜひこの紙を片手に教会にお越しください。「あっ！本当に似てる」と思うはずですよ。

教会では、神様から頂いた才能のことを「賜物」という言い方をします。音楽の賜物、料理の賜物等、色々あります。この絵は教会の方が書いて下さったのですが、この方は絵の賜物があるのですね。神様の創造の素晴らしさを垣間見ることが出来ます。人には、それぞれ違った賜物があります。あなたにはどんな賜物がありますか？

～集会案内～

○日曜日：聖日礼拝 10:30～11:45
教会学校 9:00～10:00

○水曜日：聖書研究祈祷会 10:30～12:00
19:30～21:00

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。